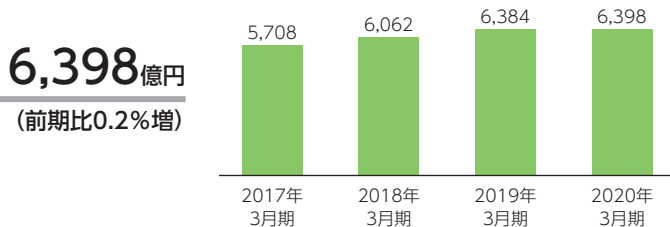


当連結会計年度業績

豊田通商グループの当連結会計年度の当期利益（親会社所有者帰属）は、前期比29億円増加の1,355億円となりました。

売上総利益

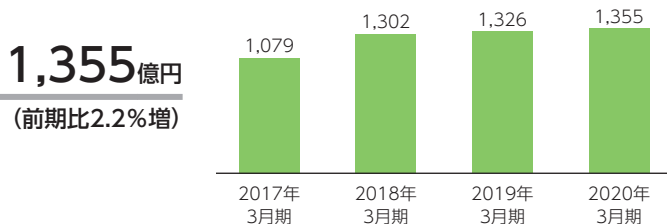
(単位：億円)



主にアフリカ本部における自動車販売の増加等により、前期比14億円増加の6,398億円となりました。

当期利益（親会社所有者帰属）

(単位：億円)

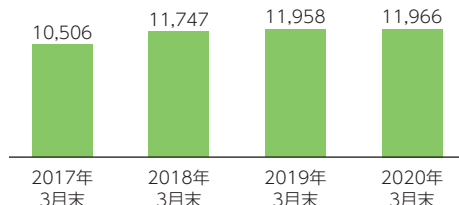


営業活動に係る利益の減少及び持分法による投資損益の悪化の一方で、法人所得税費用の減少等により、前期比29億円増加の1,355億円となりました。

株主資本

(単位：億円)

1兆1,966億円
(前期末比0.1%増)



利益剰余金が増加した一方で、在外営業活動体の換算差額やFVTOCIの金融資産が減少したこと等により、株主資本は前期末比8億円増加の1兆1,966億円となりました。

※「株主資本」は、資本のうち、非支配持分を除く、「親会社の所有者に帰属する持分」を表しています。

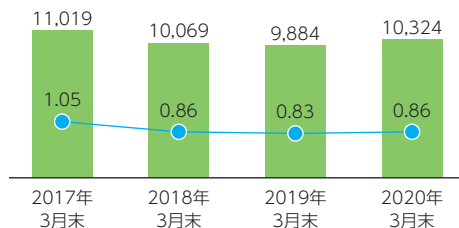
※FVTOCIとは、「その他の包括利益を通じて公正価値で測定する保有株式等の金融資産」のことを表しています。

ネット有利子負債、ネットDER

ネット有利子負債

1兆324億円
(前期末比4.5%増)

(単位：億円、倍)



ネットDER

0.86倍
(前期末比0.03倍悪化)

ネット有利子負債は、前期末比440億円増加し、1兆324億円となりました。

なお、ネットDERは0.86倍と前期末比0.03倍の悪化となりましたが、これは主に当期より、IFRS第16号「リース」を適用したことで、リース負債が増加した影響等によるものです。

※ネットDER=ネット有利子負債÷株主資本

2021年3月期業績予想について

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年6月10日に以下の通り公表しております。

	2020年3月期実績	2021年3月期予想	増減
当期利益（親会社所有者帰属）	1,355億円	800億円	▲555億円
一株当たり配当金（年間）	110円	110円	±0円